

国際シンポジウム

「ビッグデータ時代の図書館の挑戦—研究データの保存と共有」

プログラム

日時：平成26年2月5日（水）13:30～17:00

場所：国立国会図書館 東京本館新館講堂

日英同時通訳有り



13:30～ **開会あいさつ** 中山正樹（電子情報部長）

13:35～ **「知識インフラ」構築に向けて** 川鍋道子（利用者サービス部科学技術・経済課長）

13:40～ **【講演】研究データをめぐる国際動向**

村山泰啓氏（情報通信研究機構統合データシステム研究開発室長・京大大学生存圏研究所客員教授）

14:00～ **【基調講演】ドイツ国立科学技術図書館の戦略：研究データの保存と共有**

ペーター・レーヴェ氏（ドイツ国立科学技術図書館・ハノーファー大学図書館 研究開発部門長・ドイツ地球科学研究センター客員研究員）

14:50～ 休憩（10分）

15:00～ **【事例報告1】農業研究におけるデータ共有の実態**

木浦卓治氏（農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター情報利用研究領域 上席研究員）

15:15～ **【事例報告2】SSJ(Social Science Japan)データアーカイブにおけるデータの保存と普及**

佐藤博樹氏（東京大学大学院情報学環教授〔社会科学研究所兼務〕）

15:30～ **【鼎談】研究データ・マネジメントの将来像：図書館ができること**

喜連川優氏（国立情報学研究所長・京大大学生産技術研究所教授）

ペーター・レーヴェ氏

村山泰啓氏：モデレータ

16:15～ 休憩（10分，質問受付終了）

16:25～ **まとめ・質疑応答**（講演者全員登壇）

17:00 閉会

